

熱い想いが 四日市を変える!!

森 ともひろ通信

第27号



あなたは **3 6 5 2 9 1** 人目の読者です。

38歳 四日市市長

【第17代 四日市市長に就任しました!】

31万人の市民の皆様と共に元気都市四日市を創り上げていきます!

11月27日に行われた四日市市長選挙において、46,051票という大きな負託を受け当選を果たすことが出来ました。そして、12月24日から第17代四日市市長に就任しました。31万人の市民の皆様を背負うという責任の重さを実感しております。

選挙戦でも訴えてきましたが、今四日市の魅力・求心力が低下しています。本市は、数年前より人口の流入よりも流出が多い人口流出都市に陥っています。選ばれないまちになっているこの現状を重く受け止め、自治体間競争に勝ち抜くために本市の魅力、競争力の向上を図っていかねばいけません。三重県最大の都市四日市を、もう一度活気が溢れ、三重県を牽引していく強いまちにしていかなければいけません。

本市が持っている高いポテンシャルを活かし、必ず四日市を熾烈な間競争に勝ち抜いていける自治体へと導いていきます。

多くの市民の皆様が、市政の大きな変革を期待しています。これまでの市政方針を全て否定するつもりはありませんが、変えていかなければならない部分は徹底的に変えていきます。覚悟を持った決断も必要となります。これまでのしがらみを取っ払い、市民のための市民の利益を第一に考えた市政運営を行っていきます。

また、必要と判断したことに対して積極的に挑戦するのが私のスタンスです。挑戦無くして成長はありません。四日市の成長の基となる挑戦出来る風土を自らが先頭に立って醸成していきます。新しい価値観、発想の下、これまでの四日市市長のイメージを変える様なダイナミックな取り組みを行っていきます。

31万人の市民の皆様と心と心がつながる元気都市四日市を創り上げていきます。



11月28日
当選証書の授与

12月27日 中日新聞朝刊掲載記事より

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています。



【森智広政策集：31万人元気都市宣言！《要約版》】

市長選挙の際に発表した政策集『31万人元気都市宣言！』の政策を中心に、四日市市政のかじ取りを行っていきます。当政策集では、7分野37の政策を掲げており、今回は優先順位が高い17項目を記載しております。

■子育て・教育支援

1. 子ども医療費窓口負担ゼロの実現
2. 中学校の完全給食の実現
3. 保育所待機児童ゼロを目指します
4. 四日市独自の教育プログラムを構築し、学力・体力の向上を図る
5. 地域間競争につながる朝明中学校の移転を中止し、大矢知興譲小学校単独での教育環境改善を図る

その他4項目

■産業振興

1. 水素エネルギー等のクリーンエネルギーを活用した世界最先端技術が集積するスマートタウン構想の推進
2. 入札制度改革を実施し、地元企業の新たなビジネスチャンスを生み出し、企業の育成、競争力の強化につなげる
3. 中小企業の競争力を招いている事業所税の実質的な減免措置の実施

その他5項目

■地域力の向上

1. 市長自らが現場に赴き生の声を拾う「タウンミーティング」を地区ごとに毎年実施
2. 少子高齢化が進む団地において市営住宅の整理等を実施し、民間の活力を用いた団地再生を推進

その他4項目

■市役所改革

1. 新たな公会計システムの導入により精緻な経営分析を可能にし、市役所の組織力強化を図る
2. 現場の声を重視し、全職員の声を拾い、徹底した業務改善・事業仕分けにつなげる
3. ワークライフバランスの充実を目指し、増加する時間外勤務を削減

■福祉・医療

1. 障がい者雇用率の向上を図る
2. 超高齢社会の到来に向け、在宅介護体制の充実を図る

その他4項目

■トップの姿勢

1. 情熱を持って、四日市ブランド力向上、地場製品の発信を掲げ、トップセールスで全国を飛び回る
2. 「子育てするなら四日市」というイメージ定着に向け、マーケティング部署を設置し、積極的な広報戦略を実行
3. 各部署の朝礼に参加し市長と職員との距離を縮め、オール市役所で新しい四日市を創っていくという組織風土を築き上げる

■まちの賑わい

1. 市有地の積極的な活用により民間の活力を用いたJR四日市駅前再開発の実施

その他1項目

森 智広 プロフィール

学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業
平成9年 四日市南高校 卒業
平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
平成18年 あらた監査法人 入所
平成19年 公認会計士登録
平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
平成22年 あらた監査法人 退所
平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 [現役最年少]
平成25年 税理士登録
平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選
平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選



森ともひろ政策集

『31万人元気都市宣言！』

はHPでご覧いただけます



⇒<http://www.mori-tomohiro.net/pdf/mori-manifesto0902-01.pdf>

森ともひろネット

検索